

報告事項ケ

「音読フォーラムinとっとり」等の実施について

「音読フォーラムinとっとり」等の実施について、別紙のとおり報告します。

平成29年10月13日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

「音読フォーラム in とっとり」等の実施について

図 書 館

図書館では、医療・健康情報サービスの一つとして平成24年からは音読教室を実施し、県内の図書館や高齢者が集う施設にも広がっている。近年、公民館、高齢者施設などでは、認知症予防プログラムとして取り組むところも増えてきている。さらに音読教室の普及を進め、県民の健康長寿を応援すると共に、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて、図書館、行政機関、高齢者が集う施設と連携した認知症対策「オレンジネットワーク鳥取モデル」構築の取り組みの一環として「音読フォーラム in とっとり」等を実施した。

1 「音読フォーラム in とっとり」の開催結果

【日時】平成29年9月10日（日） 午後1時半から4時まで

【会場】倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

【対象】図書館関係者 高齢者施設関係者 一般県民の方

【内容】

(1) 報告「鳥取県立図書館の音読教室と県内への広がり」

報告者：鳥取県立図書館 郷土資料課係長 中尾有希子

当館の「あたまイキイキ音読教室」の取組、市町村立図書館への広がり（19市町村中13市町村が実施）と高齢者施設との連携について報告した。

(2) 講演「認知症予防の最新情報～認知症の正しい理解と音読の効果について～」

講師：鳥取大学医学部 教授 浦上克哉 氏

認知症予防の最新情報と音読の効果についてお話いただいた。早期の認知症予防がなぜ必要なのか、音読の効果の実証結果についても説明していただき、認知症予防についての理解が深まった。

(3) 実践報告・協議

実践報告者：

伯耆町立岸本図書館 岸本あたまイキイキ音読教室 テキストリーダー 佐々木史子 氏

同教室 詩と歌のリーダー 眞野睦子 氏

社会福祉法人 敬仁会 地域ケアセンター マグノリア 代表 小谷広子 氏

公益社団法人 認知症の人と家族の会 鳥取県支部 代表 吉野立 氏

アドバイザー 鳥取大学医学部 教授 浦上克哉 氏

コーディネーター 鳥取県立図書館 副館長 河本直正

【参加人数】 142名

【参加した方の感想】

- ・こんな良いフォーラムははじめてだ。認知症予防でコミュニケーション、地域を改革。
- ・高齢者が多くなっていき、認知症の方がどんどん増えている現状です。本日の出席者が口伝てに話してあげられるとどんなによい事かと思えます。大変良い企画でした。
- ・認知症予防の必要性を若い人にもっと周知することが必要と感じた。
- ・地域のいきいきサロンで音読教室をしてみようと思えます。

【新聞記事】日本海新聞 9月15日（金）「音読で改善効果ある」



2 認知症の人の家族への支援

(1) 鳥取県関係各課との連携

図書館職員の「認知症サポーター養成講座」受講

【日時】平成29年9月14日(木) 午後2時半から4時まで

【会場】鳥取県立図書館 大研修室

【対象】鳥取県立図書館全職員 市町村図書館職員希望者

【内容】「認知症の正しい理解と予防・地域づくり」

講師：公益社団法人 認知症の人と家族の会 鳥取県支部代表 吉野 立 氏

【参加人数】 44名 (うち市町村図書館職員4名、長寿社会課職員3名)

【参加した方の感想】

- ・ 認知症の方への対応、ケアについて勉強になりました。特に声のかけ方(自分から名乗ること、後ろから声をかけないことなど)は図書館での対応にも活かすことができたらと思いました。
- ・ 認知症の人が安心して暮らせる地域づくりに自分も参加できるように、もっと認知症について理解を深めなければと思いました。
- ・ 本人もだが介護者への支援も大切なことが分かった。
- ・ 患者さんが心穏やかに過ごすためには、地域をあげてサポートが必要だと思う。「図書館として」と考え、できることから始めていきたい。
- ・ 認知症対策、予防対策について多くの取り組みを知ることができた。これから図書館ではどんな取組ができるのかを考えていきたい。

【新聞記事】毎日新聞 2017年9月22日(金)「認知症患者の利用支援」



(2) 闘病記文庫内の「介護を応援」コーナーの資料の充実(平成29年7月)

闘病記文庫コーナーを開設した7月に合わせ、「介護を応援する本のコーナー」のリニューアルを行った。闘病記文庫コーナーには、患者を支える家族向けの本も置いており、今回、介護保険や障害年金、介護食、トイレの困りごと、家事の時短等の見出しを作ること、必要な情報をより探しやすくした。また県内各地の介護情報を一か所にそろえ、より探しやすくした。

